



八戸缶詰企業グループ

- 会社案内 -



- 八戸缶詰企業グループについて -

八戸缶詰企業グループは、1951年・三星商店の創業後、各時代に合わせた様々な食品を製造して参りました。現在は、3つの温度帯（常温/冷凍/冷蔵）の加工品を製造/販売する総合食品メーカーとして、各社の個性を活かしたグループ展開をしております。



グループ事業内容

- 食品事業：**
- 缶詰・パウチ・瓶詰食品（水産・農産・畜産等）の製造・販売
 - レトルト食品（水産・農産・畜産等）の製造・販売
 - チルド・フローズン食品の製造・販売
 - 冷凍食品の製造・販売
 - 惣菜類の製造・販売
 - ギフト品の宅配通信販売業
 - 生鮮魚介類の仕入・販売
 - 乾物・マイクロパウダー等の製造・販売
 - 海外取引（販売）事業
 - 中国の協力工場での食品製造、海外取引（各食品の販売）
 - ◆海外協力会社：大連に協力会社（現地社員常駐）
- 支援事業：**
- 運送業
 - 製造機械等の開発整備及び自動車整備

- 八戸缶詰企業グループ沿革 -

1951年（3月）	【水産加工業・三星商店】 設立 ※八戸缶詰グループ母体
1955年（8月）	【八戸缶詰株式会社】 設立、企業発展に伴い、三星商店解散。
1958年（4月）	八戸缶詰・第二工場 新設（いか、たこ、若鶏の燻製、ももの缶詰、すり身）
同年（6月）	日本水産（株）の協力工場として製品供給を開始
1963年（8月）	八戸缶詰・第三工場 新設（乾燥、すり身の前処理、輸出用缶詰等）
1973年（10月）	八戸缶詰・久慈工場 新設（缶詰、冷蔵庫、乾燥等）※岩手県久慈市
1974年（12月）	【八缶運輸有限会社】 設立（後の（株）エスディハチカン）
1977年（8月）	【八戸協和水産株式会社】 設立（すり身、缶詰）
1979年（7月）	【有限会社マルケイフーズ】 設立（後の（株）三星）
1981年（11月）	【有限会社味の加久の屋】 設立
1982年（4月）	八戸缶詰・三つの工場を集約し、八戸水産加工団地へ移転。本社工場 新設
1983年（5月）	【有限会社みなと鉄工】 設立（後の（株）エムテーシーハチカン）
同年（11月）	八戸協和水産・冷凍食品工場 新設
1984年（5月）	味の加久の屋・ズワイガニむき身の加工、チルド販売を開始（国内初）
1985年（7月）	八戸協和水産・レトルト製造ライン 新設
1987年（4月）	【有限会社シードル】 設立
1988年（6月）	【株式会社小袖屋】 設立
1989年（10月）	【株式会社味の加久の屋】 設立
1990年（8月）	【エスディハ缶有限会社】 設立（八缶運輸（有）より商号変更）
1991年（10月）	【株式会社三星】 設立（（有）マルケイフーズより商号変更）
1992年（9月）	エスディハチカン・食品工場 新設
1993年（7月）	【株式会社エスディハチカン】 設立（エスディハ缶（有）より商号変更）
1999年（7月）	八戸缶詰・白銀工場 新設
2000年（1月）	【株式会社エムテーシーハチカン】 設立（（有）みなと鉄工より商号変更）
同年（3月）	八戸缶詰・本社工場 「ISO 9002」認証取得
2001年（12月）	八戸缶詰・本社工場 厚生労働省認定 「HACCP」認証取得
2002年（9月）	八戸缶詰・白銀工場 → 【株式会社三星 白銀工場】へ商号変更
2003年（9月）	八戸協和水産・「ISO 9001：2000」認証取得
2004年（11月）	八戸缶詰・八戸水産加工団地より白銀町へ本社移転
2005年（1月）	【株式会社ハチカン】 設立（日本水産株式会社との共同出資会社）
2006年（3月）	エスディハチカン・鮫町より根城に本店移転
2007年（6月）	エムテーシーハチカン解散、エスディハチカン・工作部として部門移設
2011年（3月）	東日本大震災発生。八戸缶詰久慈工場、再建に向けて始動開始
2012年（5月）	八戸缶詰・久慈工場として復旧、再始動
2015年（3月）	三星・白銀工場、缶詰工場新設（三星大久保工場 移転）
2018年（4月）	八戸協和水産・「FSSC 22000」認証取得
2019年（2月）	味の加久の屋・鮫町より白銀町に本社移転
2021年（3月）	八戸缶詰・本社工場 「FSSC 22000」認証取得

- 会社概要 -

- 商号 : 八戸缶詰 株式会社
- 所在地 : 青森県八戸市大字白銀町字三島下92番地
TEL : 0178-34-3131
FAX : 0178-33-9046
- 久慈工場 : 岩手県久慈市長内町第40地割17-4
- 東京営業所 : 東京都港区新橋2丁目15番17号 タマキビル3階
- 設立 : 昭和30年8月
- 資本金 : 9,600万円
- 売上高 : 120億円 (八缶企業グループ総売上として)
- 代表者 : 野田一夫 (企業グループ代表)
- 従業員数 : 八缶企業グループ409名 (内社員105名)
- 取扱品目 : 魚介類加工品・惣菜 (チルド・フローズン食品)、
缶・びん詰レトルト食品
- HP : <https://www.hachikan.co.jp/> <http://www.kakunoya.co.jp/>
<http://www.8kyouwa.co.jp/>
- E-mail : sales@hachikan.co.jp

- 受賞歴 (企業グループ) -

1981年 : 農林水産祭で缶詰業界初の内閣総理大臣賞受賞「さば水煮缶詰」 (八戸缶詰)

1990年 : ホタテ貝柱スープ・水産長官賞受賞 (味の加久の屋)

1993年 : かに菊花漬け・農林水産大臣賞受賞 (味の加久の屋)

1995年 : 氷頭・東京都知事賞受賞 (味の加久の屋)

1996年 : 焼きほたて・農林水産大臣賞受賞 (味の加久の屋)

1999年 : フラットスライススモークサーモン・水産長官賞受賞 (八戸協和水産)

2011年 : 鯖菊花巻・大日本水産会会長賞受賞 (味の加久の屋)

2012年 : 鯖梅煮・農林水産大臣賞受賞 (味の加久の屋)

2013年 : 鯖梅煮・農林水産祭にて、「日本農林漁業振興会会長賞」受賞 (味の加久の屋)

2015年 : 八戸鯖水煮 缶内熟成1年セット・復興庁「世界にも通用する究極のお土産」受賞 (味の加久の屋)

2018年 : 帆立のうま煮・農林水産大臣賞受賞 (エスディハチカン)

2018年 : 八戸鯖水煮 (缶詰) ・大日本水産会会長賞受賞 (味の加久の屋)

- グループの代表商品 -

冷蔵・冷凍商品 (※は、冷蔵商品)

ずわいがに、たらばがに

ずわいがに棒肉 ※



ずわいがに爪 ※



ずわいがにフレーク ※



生ずわいがに



切りガニ (たらばがに)



かにみそ



帆立

ボイル帆立 ※



焼き帆立



うま煮



煮魚

さば味噌煮



さんま生姜煮



いわし梅煮



その他、惣菜

氷頭 (ひず)



菊花巻



ソフトにしん



-グループの代表商品-

※他社の受託製造あり

常温商品（レトルト）

青魚、ホタテ、その他

いわし梅煮



さんま生姜煮



にしん甘露煮



さば味噌煮



一口さんまみぞれ煮



ほたてフレーク



紅鮭昆布巻



炊き込みご飯の素



かに雑炊



常温食品（缶詰）

いちご煮、青魚、ほたて、さけ、その他

いちご煮



さば缶



ほたて貝柱水煮缶



ウニ缶



かにみそ缶



玄米ご飯缶（牛肉のしぐれ煮飯）

